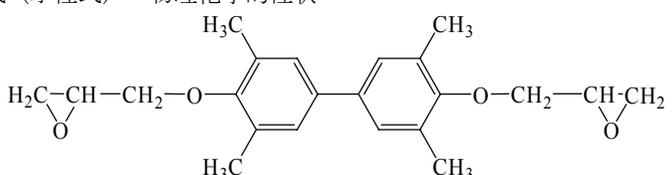
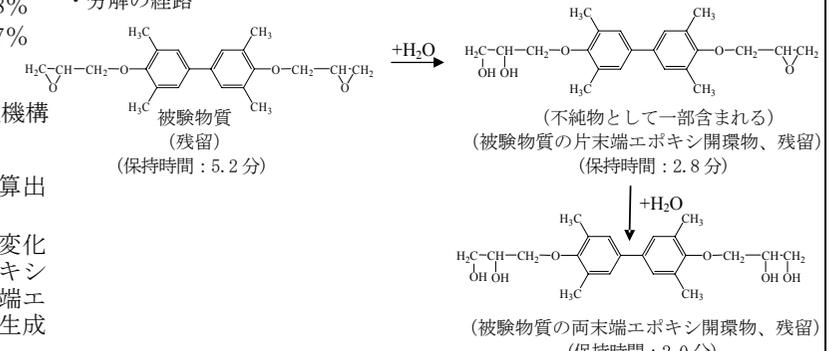
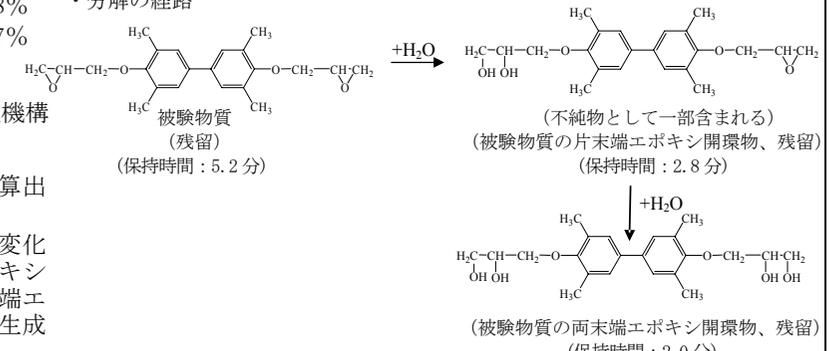
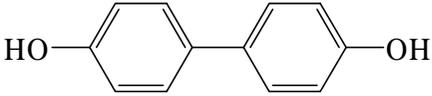
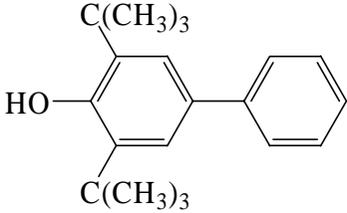
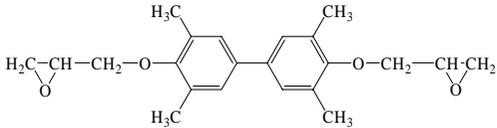


整理番号 K-1790 (4-1522)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
4,4'-ビス(2,3-エポキシプロポキシ)-3,3',5,5'-テトラ		事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
メチルビフェニル (85954-11-6)		試験期間 18. 7. 18~19. 3. 13		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₂₂ H ₂₆ O ₄ 分子量 354.44		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度 90.9% (HPLC)		外観 フレーク状固体		試験結果		試験結果	
不純物 (物質名, 含有率) エポキシ開環物 1.74% 二量体 5.42% 残り 1.9%は不明 (有機物質) (LC-MS)		溶解度 (対水, その他) 対水 335 µg/L (20°C) (カラム溶出法) 対テトラヒドロフラン >10 g/L		試験結果		試験結果	
融点 99.8~106.6°C (金属ブロック付毛細管法)		1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 4.0 (HPLC法)*1		審査部会 第68回		審査部会 第 回	
沸点 測定不可 (200°C以上で分解していると考えられる)		加水分解性 (25°Cにおける半減期) pH4 5.41日, pH7 6.73日 pH9 9.01日		19年10月26日開催		年 月 日開催	
蒸気圧 測定不可 (変化物を生成した) (気体流動法) 6.71 × 10 ² Pa (25°C) (静的方法)		解離定数		判定		判定	
密度		備考		判定		判定	
LD50		1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 95.8% (汚泥 + 被験物質) 系 95.7%		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催	
IRチャートの有無 (有) ・ 無		2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構		判定		判定	
用途		3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・ 被験物質は試験液中で一部変化し、被験物質の両末端エポキシ開環物及び被験物質の片末端エポキシ開環物が各々1~2%生成し、残留した。		備考 ・ HPLC クロマトグラム上の保持時間から、生成した変化物は被験物質より極性が高いと推定された。 ・ 分解の経路 		備考 ・ HPLC クロマトグラム上の保持時間から、生成した変化物は被験物質より極性が高いと推定された。 ・ 分解の経路 	
生産量 (年)		3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・ 被験物質は試験液中で一部変化し、被験物質の両末端エポキシ開環物及び被験物質の片末端エポキシ開環物が各々1~2%生成し、残留した。		判定		判定	
試料		3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・ 被験物質は試験液中で一部変化し、被験物質の両末端エポキシ開環物及び被験物質の片末端エポキシ開環物が各々1~2%生成し、残留した。		判定		判定	
経済産業公報発表年月日 年 月 日		3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・ 被験物質は試験液中で一部変化し、被験物質の両末端エポキシ開環物及び被験物質の片末端エポキシ開環物が各々1~2%生成し、残留した。		判定		判定	

*1 溶離液：アセトニトリル/精製水 (60/40 V/V)

濃縮度試験					事業対象年度					平成18年度					濃縮度試験					濃縮度試験					毒性試験													
試験期間					19. 1. 26 ~ 19. 3. 20					試験期間					. . . ~ . . .					依		年月日																
試験装置 (標)・揮					LC50値 1.57 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)					試験装置 標・揮					LC50値 mg/L(hr)魚種()					頼																		
水槽設定濃度 (μg/L)										水槽設定濃度 ()																												
被験物質					分散剤					被験物質					分散剤					経過																		
					HCO-40										N,N-ジメチルホルムアミド																							
第1濃度区					4.55					200					約20000									第1濃度区														
第2濃度区					0.455					20.0					約20000									第2濃度区														
第3濃度区																								第3濃度区														
濃縮倍率					脂質含有率					開始前 3.45%					濃縮倍率					脂質含有率					開始前 %													
					終了後 2.02%					魚種(コイ)										終了後 %					魚種()													
					7日後					12日後					19日後					23日後					28日後													
第1					水槽濃度 (μg/L)					4.62					4.53					4.52					4.52					4.79								
					倍率					≤2.6					≤2.6					≤2.6					≤2.6					≤2.6								
										≤2.6					≤2.6					≤2.6					≤2.6					≤2.6								
第2					水槽濃度 (μg/L)					0.432					0.461					0.435					0.441					0.469								
					倍率					≤27					≤27					≤27					≤27					≤27								
										≤27					≤27					≤27					≤27					≤27								
第3					水槽濃度 ()																																	
					倍率																																	
審査部会					第68回					19年					10月					26日					開催													
判定結果																																						
備考					[ばく露期間における濃縮倍率] 第1濃度区 2.6倍以下					第2濃度区 27倍以下																												
					[回収率]					[定量下限濃度]																												
					試験水					96.1%					試験水					第1濃度区					0.19 μg/L													
																									第2濃度区					0.019μg/L								
					供試魚					75.1%					供試魚					12					ng/g													
[実施機関]					財団法人					化学物質評価研究機構																												

K - 1790 の類似物質表

化合物名 (CAS 番号)	構造式	官報公示 整理番号 (K- 番号)	分解度 (%)	分解 判定 (年)	分配係数 (log Pow)	LC ₅₀ mg/L (ヒメダカ)	濃縮倍率	濃縮 判定 (年)
4,4'-ジヒドロキシ ビフェニル (92-88-6)		4-0820 (K-1509)	標準(4W) 2000年実施 BOD 0, 0, 0 (0) HPLC 0, 0, 0 (0)	難分解性 (2000)	/	15.8 (96hr)	2001年実施 1区(20µg/L): 11~34 2区(2µg/L): 17~33 脂質含有率 開始前 1.61% 終了後 2.28%	高濃縮性 ではない (2001)
2,6-ジ- <i>tert</i> - ブチル-4-フ ェニルフェノール (2668-47-5)		4-0821 (K-481)	標準(4W) 1980年実施 BOD 0, 1, 0 (0) U V(266nm) 0, 0, 5 (2)	難分解性 (1980)	1981年実施 >6.19 (HPLC法)	460 (48hr)	1回目 1981年実施 1区(0.5 mg/L): 917~4860 2区(0.05mg/L): 2320~12500 脂質含有率 - 2回目 1983年実施 1区(10µg/L): 3380~15900 2区(1µg/L): 3260~8690 脂質含有率 -	中濃縮性 高濃縮性 (2002)
4,4'-ビス(2, 3-エポキシプロ キシ)-3,3',5, 5'-テトラメチル ビフェニル (85954-11-6)		4-1522 (K-1790)	標準(4W) 2007年実施 BOD -3, -3, -5 (0) HPLC 1, 2, 1 (2)		2007年実施 4.0 (HPLC法)	1.57 (96hr)	2007年実施 1区(4.55 µg/L): 2.6 2区(0.455µg/L): 27 脂質含有率 開始前 3.45% 終了後 2.02%	